

◆ 2016年第44週(10/31~11/6)の感染症発生動向(届出数)

■全数把握感染症の発生状況

- 1類感染症 なし
- 2類感染症 結核 (高松 1件)
- 3類感染症 なし
- 4類感染症 なし
- 5類感染症 なし

■定点把握感染症の発生状況 ☆ 比較は定点あたり的人数による

- 感染性胃腸炎(ウイルス、細菌)に気をつけましょう。
調理や食事の前、トイレの後には石けんと流水でこまめな手洗いをこころがけましょう。
- 流行性耳下腺炎が例年に比べ全国的に流行しています。
- インフルエンザの報告が増加している地区があります。予防接種を受けましょう。

感染症予防の基本は **手洗い** から
調理時や食事の前、トイレの後は石けんと
流水でしっかり手を洗いましょう。



2016年第44週の感染症発生動向調査による報告患者総数は350人で、前週(358人)の97.8%となった。

1. 感染性胃腸炎(ウイルス)の報告は、県全体(5.0→4.5)で減少している。
2. RSウイルス感染症の報告は、県全体(1.9→1.9)で横ばいで推移している。
3. 流行性耳下腺炎の報告は、県全体(1.6→1.3)で減少している。
4. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告は、県全体(1.0→1.1)で横ばいで推移している。
5. 手足口病の報告は、県全体(0.4→0.6)で増加している。

◆ 今週の上位疾患(小児科定点からの法定届出疾病)

疾患名	今週	前週	前週比	過去5週の平均	過去10年の平均	全県	高松市	小豆	東讃	中讃	西讃
① 感染性胃腸炎(ウイルス)	4.5人	5.0人	90.7%	4.9人	4.6人	○↘	○↘	○↘	○↘	○↗	○↘
② RSウイルス感染症	1.9人	1.9人	101.9%	2.0人	1.3人	○→	○↗	○↗	○↗	○↘	○↘
③ 流行性耳下腺炎	1.3人	1.6人	80.4%	1.4人	0.5人	○↘	△→	・	△↘	○↗	○↘
④ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.1人	1.0人	118.5%	1.1人	0.8人	○→	△↗	・↘	△↗	○→	○↗
⑤ 手足口病	0.6人	0.4人	163.6%	0.4人	0.4人	△↗	△↗	・↘	・↘	△↗	△↗

記号の説明 今週の流行状況: ◎流行(警報レベルに達している) ○やや流行 △散発 ・患者発生報告無し
前週との比較: ↑急増 ↗増加傾向 ↘減少傾向 ↓急減 →横ばい ・報告無し

◆ 病原微生物検出情報

細菌	検体	検体採取日	地区	臨床診断名	検出方法	検出数	備考
なし							

ウイルス	検体	検体採取日	地区	臨床診断名	検出方法	検出数	備考
Mumps virus	髄液	2016/10/22	東讃	無菌性髄膜炎	遺伝子検査	1	
Mumps virus	咽頭	2016/10/24	東讃	流行性耳下腺炎	遺伝子検査	1	
Norovirus GII	糞便	2016/10/29	中讃	ウイルス性胃腸炎	遺伝子検査	1	
Respiratory syncytial virus	咽頭	2016/10/23	東讃	RSV感染症	遺伝子検査	1	
Respiratory syncytial virus	咽頭	2016/10/27	東讃	RSV感染症	遺伝子検査	1	
Rhinovirus	咽頭	2016/10/21	東讃	下気道炎	遺伝子検査	1	
Rhinovirus	咽頭	2016/10/24	東讃	下気道炎	遺伝子検査	1	
Rhinovirus	咽頭	2016/10/24	西讃	上気道炎	遺伝子検査	1	
Rhinovirus	咽頭	2016/10/24	中讃	上気道炎	遺伝子検査	1	
Rhinovirus	咽頭	2016/10/25	東讃	下気道炎	遺伝子検査	1	
Rhinovirus	咽頭	2016/10/25	小豆	上気道炎	遺伝子検査	1	
Rhinovirus	咽頭	2016/10/28	東讃	下気道炎	遺伝子検査	1	

地区別報告状況

疾病名	今週		前週		2週前		3週前		過去5週		過去10年		保健所別報告数内訳												
	人数	/定点	人数	/定点	人数	/定点	人数	/定点	人数	/定点	人数	/定点	高松市		小豆		東讃		中讃		西讃				
小児科定点																									
RSウイルス感染症	54	1.9	1.9	2.0	2.0	2.0	2.0	1.3	25	2.5	1	1.0	5	1.3	12	1.3	11	2.8							
咽頭結膜熱	1	0.0	0.4	0.2	0.1	0.2	0.1	0.1	1	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0							
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	32	1.1	1.0	1.2	1.0	1.1	0.8	0.8	8	0.8	0	0.0	1	0.3	9	1.0	14	3.5							
感染性胃腸炎	132	4.7	5.3	6.3	4.1	5.2	5.0	35	3.5	7	7.0	7	1.8	46	5.1	37	9.3								
○ ウイルス性	127	4.5	5.0	6.0	3.9	4.9	4.6	32	3.2	7	7.0	6	1.5	46	5.1	36	9.0								
○ 細菌性	5	0.2	0.3	0.2	0.2	0.3	0.4	3	0.3	0	0.0	1	0.3	0	0.0	1	0.3								
水痘	13	0.5	0.2	0.5	0.2	0.3	0.6	8	0.8	0	0.0	0	0.0	2	0.2	3	0.8								
手足口病	18	0.6	0.4	0.6	0.5	0.4	0.4	8	0.8	0	0.0	0	0.0	8	0.9	2	0.5								
伝染性紅斑	5	0.2	0.1	0.4	0.0	0.2	0.1	1	0.1	0	0.0	0	0.0	2	0.2	2	0.5								
突発性発しん	12	0.4	0.4	0.3	0.4	0.4	0.5	3	0.3	0	0.0	1	0.3	5	0.6	3	0.8								
百日咳	1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.1	0	0.0								
ヘルパンギーナ	5	0.2	0.1	0.2	0.3	0.2	0.3	1	0.1	0	0.0	0	0.0	4	0.4	0	0.0								
流行性耳下腺炎	37	1.3	1.6	1.1	1.0	1.4	0.5	8	0.8	0	0.0	1	0.3	24	2.7	4	1.0								
細菌性髄膜炎 (Hb、髄膜炎菌、肺炎球菌原因を除く)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0								
無菌性髄膜炎	1	0.0	0.0	0.2	0.0	0.1	0.0	1	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0								
マイコプラズマ肺炎	8	0.3	0.8	1.4	0.5	0.8	0.4	4	0.4	0	0.0	0	0.0	4	0.4	0	0.0								
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0								
眼科定点																									
急性出血性結膜炎	0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0	0.0				0	0.0	0	0.0	0	0.0							
流行性角結膜炎	3	0.6	0.2	0.2	0.0	0.2	0.4	2	1.0				1	1.0	0	0.0	0	0.0							
インフルエンザ定点																									
インフルエンザ	25	0.5	0.2	0.0	0.2	0.2	3.5	3	0.2	0	0.0	1	0.1	19	1.3	2	0.3								
基幹定点																									
細菌性髄膜炎 (Hb、髄膜炎菌、肺炎球菌原因を除く)	0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0								
無菌性髄膜炎	0	0.0	0.0	0.4	0.0	0.1	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0								
マイコプラズマ肺炎	3	0.6	1.0	2.2	1.4	1.5	0.3	1	1.0	0	0.0	0	0.0	2	2.0	0	0.0								
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0								
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0								
合計	350							109		8		17		138		78									

※ 地区別定点数の内訳

高松市	小児科 10	インフルエンザ 15	眼科 2	基幹 1
小豆	小児科 1	インフルエンザ 2	眼科 0	基幹 1
東讃	小児科 4	インフルエンザ 8	眼科 1	基幹 1
中讃	小児科 9	インフルエンザ 15	眼科 1	基幹 1
西讃	小児科 4	インフルエンザ 7	眼科 1	基幹 1

各地区の流行状況

- 流行警報地区
- 流行注意地区

小豆地区の小児科定点が第10週より2定点→1定点に変更されました。
インフルエンザ定点が第10週より3定点→2定点に変更されました。

年齢別報告状況(人数)

小児科定点	-5か月	-11か月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-	合計
RSウイルス感染症	9	7	14	20	1	0	2	1	0	0	0	0	0	0	54
咽頭結膜熱	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0	0	0	2	3	4	5	5	3	2	5	3	0	0	32
感染性胃腸炎	0	5	19	19	16	16	13	7	6	3	6	17	2	3	132
○ ウイルス性	0	5	18	19	16	16	13	7	5	2	5	16	2	3	127
○ 細菌性	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	5
水痘	0	0	2	1	2	1	3	2	0	0	1	1	0	0	13
手足口病	0	4	4	4	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	18
伝染性紅斑	0	0	1	0	1	2	0	0	1	0	0	0	0	0	5
突発性発しん	1	6	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
ヘルパンギーナ	0	1	2	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	5
流行性耳下腺炎	0	0	1	1	6	5	6	6	4	3	1	3	0	1	37
細菌性髄膜炎 (Hb、髄膜炎菌、肺炎球菌原因を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
マイコプラズマ肺炎	0	0	1	1	0	1	0	0	0	1	2	2	0	0	8
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
眼科定点															
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	3
インフルエンザ定点															
インフルエンザ	0	0	2	0	0	0	0	1	1	0	0	13	0	0	25
基幹定点															
細菌性髄膜炎 (Hb、髄膜炎菌、肺炎球菌原因を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	3
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	10	23	53	48	33	31	29	23	15	10	15	42	4	5	350